

**経済産業省 後援の CM コンテスト「my Japan Award 2014 FINAL」開催
審査発表会、中島信也氏などが登壇するトークセッションの参加者を募集**

- 12月7日(日)17時より、渋谷ヒカリエで開催 -
- 最優秀作品は、渋谷スクランブル交差点のビジョンで放映 -

「ガイドブックにない日本の魅力を世界に発信」をコンセプトに活動する非営利団体 my Japan(代表:岡本俊太郎)は、日本の魅力を30秒の映像で表現するCMコンテストmy Japan Award 2014の最終審査発表会イベント、「my Japan Award 2014 FINAL」を、12月7日(日)17時から渋谷ヒカリエ 9F ホールBにて開催します。

開催に際して、学生や若手クリエイターの方々を中心に、現在参加者を募集しています。本イベントは、my Japan Award 2014の審査発表の場ではありますが、トークセッションや交流会なども設けており、作品を投稿していない方でも大いに楽しむことができます。

my Japan Award 2014は、今年のお題を「ガイドブックにない、“今”の日本の魅力」と設定し、4月から作品の募集を開始しました。10月の応募締切までに168作品が投稿され、11月の1次審査発表では、74作品が通過しました。本イベントでは、1次審査を通過した74作品の中から、最優秀賞、優秀賞、審査員賞を発表します。

また、最優秀賞に選ばれた1作品は、渋谷スクランブル交差点「Q'S EYE(QFRONTの超大型LEDビジョン)」で、受賞作品を1ヶ月間放映します。

トークセッションは、「Creative Base ～今、20代のクリエイターに伝えたいこと～」と題し、my Japan Award 2014を審査した広告業界の最前線を走るトップクリエイター方が登壇するトークイベントです。「どんな20代を送っていたの?」や「これからクリエイターを目指す人や、クリエイターの卵に伝えたいことは?」などといった若者たちに向けたテーマで、熱いトークを繰り広げます。これからプロのクリエイターを目指す学生や、若手クリエイター方は必見です。

■開催概要・募集要項

名称	my Japan Award 2014 FINAL
主催、後援	主催: my Japan、後援: 経済産業省
協賛	コア・パートナー: 東京急行電鉄株式会社 インカインド・パートナー: サントリー食品インターナショナル株式会社、Digital PR Platform
開催日時	2014年12月7日(日)17:00-21:00
開催場所	渋谷ヒカリエ 9F ホールB (東京都渋谷区渋谷 2-21-1)
開催内容	my Japan Award 2014 最終審査発表&表彰式、トークセッション、交流会
審査員	中島信也氏(東北新社)、 箭内道彦氏(すき あいたい ヤバい) 福里真一氏(ワンスカイ)、 高崎卓馬氏(電通) 木村健太郎氏(博報堂ケトル)、 伊藤直樹氏(PARTY) 河尻亨一氏(銀河ライター)、 えぐちりか氏(電通) ※順不同 ※当日出席される審査員は右記サイトにて随時更新します。 http://peatix.com/event/60742
賞品	最優秀賞: 賞金50万円 渋谷スクランブル交差点「Q'S EYE(QFRONTの超大型LEDビジョン)」で、 受賞作品を1ヶ月間放映 ※その他、賞に関する詳細は、右記サイトを参照ください。 http://my-jpn.com/award/awards/
タイムスケジュール	16:30 開場 17:00 開演 17:10-18:10 トークセッション「Creative Base ～今、20代のクリエイターに伝えたいこと～」 18:10-20:00 my Japan Award 2014 表彰式 20:00-21:00 交流会 ※一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。
定員	250名
参加費	学生:1,500円、社会人:2,500円



■トークセッション登壇者 ※順不同



中島信也氏 (東北新社)

CM ディレクター

主な仕事に、タケダ「アリナミン V」、日清カップヌードル「hungry?」、ホンダ「StepWGN」、サントリー「DAKARA」「燃焼系アミノ式」「伊右衛門」、資生堂「化粧惑星」「マキアージュ」など。数多くのヒット CM を演出。資生堂の企業広告「新しい私になって」では作詞も手がける。独特の風貌と関西弁を生かした「しゃべり」のファンも多い。



河尻亨一氏

銀河ライター主宰、東北芸工大客員教授

雑誌「広告批評」在籍中には、広告を中心に多様なカルチャー領域など 1000 人に及ぶ世界のクリエイター、タレントにインタビューする。

現在は紙メディア・ウェブサイトの編集執筆からイベントの企画、ファンリレーション、企業の戦略立案および PR コンテンツの企画・制作・アドバイスなど行う。



伊藤直樹氏 (PARTY)

クリエイティブディレクター

2011 年、クリエイティブラボ PARTY を設立。代表取締役 (CEO) を務める。

これまでにカンヌ、D&AD、ONESHOW、ADFEST、ACC、TCC、メディア芸術祭など、国内外の 200 以上に及ぶ広告賞・デザイン賞を受賞。

経済産業省クールジャパンプロジェクトのクリエイティブディレクター (2011)

経産省官民有識者会議メンバー (2011, 2012)



木村健太郎氏 (博報堂ケトル)

アカウントプランナー、クリエイティブディレクター

2006 年、博報堂ケトルを設立。

ソニー BRAVIA “Color Tokyo”、“Sony Recycle Project JEANS”、Google “未来へのキオク”といった、デジタルやアウトドアを使ったイノベティブなキャンペーンを得意とする他、サントリー “伊右衛門” のアカウントプランニング、JUJU のミュージックビデオ “Hello Again” や震災被災地向けの “Dear Japan, from Phuket” などの映像作品制作も手がけている。



えぐちりか氏 (電通)

アートディレクター / アーティスト

広告、アート、プロダクト、衣装、装丁、ジュエリーデザインなど様々な分野で活動を展開。

主な仕事に、ソフトバンク「PANTONE6」携帯端末 GALA デザイン及び CM グラフィック、TBS6 チェン！、

ベネッセこどもチャレンジ baby 教材玩具デザイン、PARCO、Laforet のファッション広告、

「優香グラビア&ボディー」の装丁など。

JAGDA 新人賞、ひとつぼ展グランプリ、岡本太郎現代芸術大賞優秀賞、グッドデザイン賞、イギリス D&AD 金賞、スパイクスアジア金賞、アドフェスト、キッズデザイン賞、他受賞多数。

■my Japan について

my Japan は、「ガイドブックにない日本の魅力を世界に発信」をコンセプトに、「my Japan Award」や「my Japan Conference」などの企画・運営をしている非営利団体です。2010 年に学生団体として始動した my Japan は、今年 2014 年で 5 周年を迎えました。

今年は、my Japan 設立 5 周年特別企画として、首都圏在住の大学生や若手広告代理店クリエイターを中心とした若者たちが、地方の魅力を現地で体感し発信する企画、「Creative Summer Camp」を初企画・開催しました。

今後とも、学生と若手社会人メンバーで、一人ひとりが日本を語れる世の中になることを目指し、活動していきます。

•my Japan オフィシャルサイト: <http://my-jpn.com/award/>

•Creative Summer Camp オフィシャルサイト: <http://www.creativesummerncamp.net/>

•Creative Summer Camp 参考記事 (greenz.jp より引用): http://greenz.jp/2014/11/11/myjapan_creative_summer_camp/

本件についてのお問い合わせ先

一般の方

my Japan 事務局

E-MAIL: info@my-jpn.com

<http://my-jpn.com/award/>